

たんぽぽ

兵庫県養父市堀畑82番地の28
森 医院
TEL 079-665-0223 FAX 079-665-0635
<http://www2.ocn.ne.jp/~moriin/>
e-mail mori-clinic@fureai-net.tv

『生涯一研修医』の気持ちを忘れずに、患者さんは最新の病状を教えてください。教科書である。だから患者の怒りは親身になって聞く。この点は私の診療心構えである。それに加え『後医は前医を中傷しない』。病状は時間とともに進行するから、後で診察した医師のほうで診断しやすくなる。『前医の誤診は明日のわが身。』

半年ほど前より、鹿病院救急外来を担当させていただくようになってから、いっそう心を引き締めて診療に臨んでいる。いま、何科でめい医師には総合診療能力が求められている。私は小さな病院で勤務を続けていくから外部の専門医を招いて消化器外科も脳外科も胸部外科も整形外科も経験させていた。診療所を開業してから内科の総合診療能力を高めることに邁進した。やはり患者を見守るのは総合診療能力の高い内科医であり開業医である。ところが最近、大学で専門医教育だけを受けてきたドクターが増え、大学を離れても専門医指向がまだまだ強く、残念な結果を生むことがある。

症例① 80歳女性、数ヶ月前から吐き気があるというので近くの脳外科受診。脳CTで異常なしというので帰されたという。しかしムカムカが続くため数日後、森医院を受診された。緊急に経鼻胃カウを実施すると既に手遅れのスキルズ胃癌であった。

症例② 52歳女性 2週間前、靴を履こうとして屈んだとき突然首に激痛。すぐ整形外科受診し頸椎の捻挫といわれた。鎮痛剤と抗うつ剤の処方を受け通院していたが症状悪化。ついに歩行不能となり私が診察した時は会話も不能。脳動脈瘤破裂による脳出血と診断した。これは先週と

今週にあつた本年の出来事。この2つが最近の。そこでセカンドオピニオンが必要になってくる。一医療機関だけでなく別の医療機関の医師の意見を聞いてみることも大切である。軽々と医者を変える病院やド・ショッピングも困ったものであるが、少しでも信頼が稼いだら主治医と相談し病院を替えるのもいい。

症例③ 68歳女性 3年前に高血圧、高脂血症、糖尿病予備軍で森医院に通院し治療良好であった。約6ヶ月前より倦怠感、体重減少、食欲不振などを発症。消化器癌、肺癌、付着器がんなど頭に浮かぶ疾患を精査したが異常なし。しばらくすると不明熱、頸腰部痛が加わり膠原病を疑ったが陰性。さらに精密検査を進め、結局たどり着いた診断は『関節痛のない関節リウマチの超早期タイプ』。放っておくと関節リウマチが癌化するため早速、最新の抗リウマチ療法を開始。抗リウマチ剤の服用で症状は一気に良くなり検査データも改善してきた。ところがこの患者さん、一か月前より突然、受診しにくくなった。問合わせると、看板にリウマチ専門とあるA医院を娘に勧められ通院を始めたらしい。「森医院の薬は止しA医院の薬を飲んでくれ」と説明されたという。早速A医院の薬を見せていただいた。詳しく調べてみると前型の外観は異なるが森医院が処方している薬と全く同じ薬である。A医師はなぜ今まで服用していた抗リウマチ薬を止させ、私と同じ薬を処方したかは謎であるが、私が逆の立場ならそうはしない。もっと前医を尊重したであろう。

院長

うれしい情報です
当院で「ヘモグロビンA1c」の結果がわかるようになりました。これは過去2ヶ月の平均的な血糖値の指標となる血液検査のことです。今までは検査センターに依頼していたため、患者さんに結果を伝えるのが遅くなっていましたが、この度当院で検査可能な器械を購入しました。その場で結果をお伝えできるようになり、自分の病気の程度を的確にとらえることが出来ます。

テレフォンサービス

☎ 0120-979-451

《7月のテーマ》

- 月曜日 近視はなおるの？
- 火曜日 歯周病ってなあに？
- 水曜日 立ちくらみ
- 木曜日 臭いがわからない
- 金曜日 社会不安障害

《8月のテーマ》


- 月曜日 婦人科と肩こり
- 火曜日 歯と歯の間の清掃～デンタルフロス
- 水曜日 不正脈のはなし
- 木曜日 味が変だ、味がわからない
- 金曜日 ペットボトル症候群

※ 祝祭日は前日のテーマが流れます
<http://www.bhk.jp/> (過去の放送分も掲載しています)

職員紹介

5月から勤務している看護師の田村香奈子です。

大阪の病院で勤めた後、地元に戻ってこられた。森医院では多くの患者さんに優しい言葉をかけていただき、毎日元気をもらっています。これからもよろしくお願ひします。



『関節リウマチについて』

☆ 関節リウマチは、関節の中の滑膜という部分に炎症が起こり、関節の痛み・腫れ・変形を特徴とする病気です。微熱やだるさ、食欲不振などの全身症状に悩まされることもあります。関節リウマチに悩む患者さんは日本に70~100万人とも言われています。女性は男性の約3倍と多く、発症年齢は30~40歳代、特に40歳代が多いことがわかっています。原因についてはまだ不明な点が多いのですが、免疫に異常がおきて、自分の関節を攻撃してしまい、関節に炎症がおこるのです。



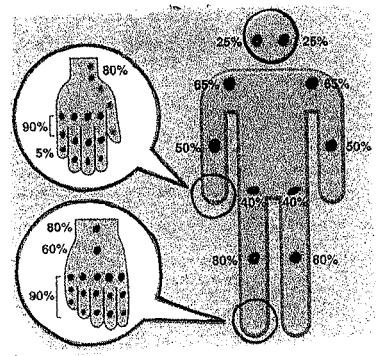
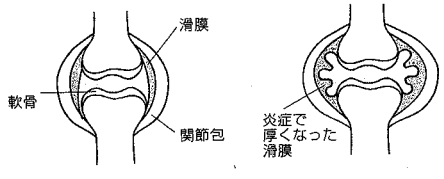
・腫れて痛む関節が3つ以上ある。
・左右対称に関節が腫れている

＜関節の状態＞

＜関節リウマチがおこしやすい関節＞

健康な人

炎症を起こした関節



・手のこわばり

・だるい
・疲れやすい



☆ 早期発見と早期治療が重要です。

関節リウマチはできるだけ早期に適切な治療を始めることで病気の進行を遅らせて寛解・治癒することもできるようになりました。近年、新しい検査方法(血液)で診断も可能となり、また「抗TNF療法」という最新の治療法も開発されています。当院でもこの「抗TNF療法」が始まりました。「もしかして…」 「症状が似ている…」等、御心配な方は是非、当院の医師・スタッフに御相談下さい。

抗TNF療法とは?

・リウマチの方はTNF(サイトカイン)という細胞の間のタンパク質が多く作られすぎてしまい、関節に炎症をおこしてしまいます。この増えすぎてしまったTNFに結合して働きを抑えるのが「抗TNF療法」です。可溶性TNFレセプターというもともと私たちのからだの中にある物質を2つつなげてできた薬を皮下に注射します。

・・・新しい器具がリハビリ室に入りました... 振動マシン(ボディマスター) ...

ボディマスターはロシア航空宇宙局で開発された運動器具が元になって誕生しました。無重力空間で長期任務に就いた宇宙飛行士の筋力を回復させる研究の結果、上下振動を行う運動が非常に効果的であることが発見されたのです。このボディマスターの特徴は、「今までに体感したことのない強烈な上下振動運動。」足下の土台が垂直方向に高速でうごき、ただ立っているだけで、汗をかくこともなく、有酸素運動と無酸素運動が体験できます。人間の体に上下振動運動を与えると、振動に反して体がバランスを取ろうとして、普通の生活ではほとんど使わない筋肉を使い、体が鍛えられます。筋肉がつくことにより、基礎代謝が高くなり、カロリーを消費しやすくなります。

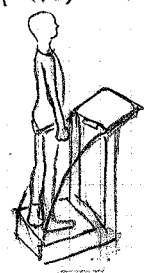


＜こんな方におすすめです＞

・筋肉の増加を図りたい方 ・筋肉疲労にお悩みの方 ・関節の柔軟性を上げたい方 など...

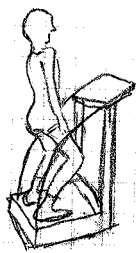
＜ボディマスターの効果的な利用法＞

(立ち姿勢)



上半身(お腹・背中)の筋力強化による体脂肪の分解や腸運動、姿勢の矯正。

(騎馬姿勢)



下半身(ふくらはぎ・膝の上)の筋力強化による体脂肪の分解

(つま先立ち姿勢)



下半身(ふくらはぎ・足首)の筋力強化による体脂肪の分解、平衡機能の強化

～お知らせ～

- 平成19年5月1日より、診療時間が変更になっています。
- 午後診察の受付時間は、火・金曜日の午後2時から、午後4時までです。
- お間違いないようお願いいたします。
- 7月より、福祉医療の受給者証が更新されればお持ちの方は受診の際、保険証と一緒に受付へお出し下さい。
- 次回たんぽぽは10月発行予定です。